

令和3事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 3年4月 1日

至：令和 4年3月31日

国立大学法人和歌山大学

令和3年度 決算報告書

国立大学法人和歌山大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,683,915,000	3,745,047,901	61,132,901	注1)
施設整備費補助金	728,030,000	627,720,500	△ 100,309,500	注2)
補助金等収入	329,977,000	338,521,170	8,544,170	注3)、注4)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	22,000,000	22,000,000	—	
自己収入	2,470,699,000	2,488,314,580	17,615,580	
授業料、入学金及び検定料収入	2,370,897,000	2,386,972,917	16,075,917	注5)
雑収入	99,802,000	101,341,663	1,539,663	注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	318,271,000	308,908,721	△ 9,362,279	注7)
計	7,552,892,000	7,530,512,872	△ 22,379,128	
支出				
業務費	6,410,524,000	6,259,094,034	△ 151,429,966	
教育研究経費	6,410,524,000	6,259,094,034	△ 151,429,966	注8)
施設整備費	750,030,000	649,720,500	△ 100,309,500	注9)
補助金等	74,067,000	76,639,270	2,572,270	注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	318,271,000	227,486,382	△ 90,784,618	注11)、注12)
計	7,552,892,000	7,212,940,186	△ 339,951,814	
収入－支出	—	317,572,686	317,572,686	

注1) 予算段階では予定していなかった授業料免除実施経費及び特殊要因経費（退職手当及び年俸制導入促進費）の追加配分があったことなどにより、予算金額に対して決算金額が61,132,901円多額となっています。

注2) 予算段階では予定していなかった補助事業の計画変更などにより、予算金額に対して決算金額が100,309,500円少額となっています。

注3) 補助金等が見込よりも多かったことにより、予算金額に対して決算金額が8,544,170円多額となっています。

注4) 補助金等収入には、授業料等減免費交付金が261,881,900円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。

注5) 主として授業料収入が見込よりも多かったことにより、予算金額に対して決算金額が16,075,917円多額となっています。

注6) 主として新型コロナワクチン集団接種費の受入により、予算金額に対して決算金額が1,539,663円多額となっています。

注7) 主として寄附金の獲得が予定より少なかったことにより、予算金額に対して決算金額が9,362,279円少額となっています。
なお、決算金額には、前年度以前における「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」の繰越額のうち当年度支出額94,779,454円が含まれています。

注8) 主として教員人件費が見込よりも少なかったことにより、予算金額に対して決算金額が151,429,966円少額となっています。

注9) 注2)により、予算金額に対して決算金額が100,309,500円少額となっています。

注10) 注3)及び注4)により、予算金額に対して決算金額が2,572,270円多額となっています。

注11) 主として寄附金事業による支出が見込よりも少なかったことにより、予算金額に対して決算金額が90,784,618円少額となっています。
なお、決算金額には、前年度以前における「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」の繰越額のうち当年度支出額94,779,454円が含まれています。

注12) 科学研究費助成事業の間接経費は、決算報告書では収入の「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」、支出の「産学連携等研究経費及び寄附金事業費等」に計上していますが、損益計算書では経常収益の「研究関連収入」、経常費用の「業務費」及び「一般管理費」に計上しています。